

え、!? 今年ってあと一ヶ月しかないの？

季節はいつしか秋から冬へ。すっかり日が短くなり17時の挨拶も「こんばんは」になりました。例年この時期になるとツリーを飾り、店内をクリスマス仕様にします。暖かな光が「ぽ」と灯るだけでも暗くても何だかほっとします。少し寂しい夕陽もイルミネーションの引き立て役に変わる、今だけのマジックですね。一方で、ツリーが出ると恒例の、年内にやることリストの棚卸しも忘れてはいけません。やりかけのこと、途中のあれこれ、発注するもの、新年の準備、大掃除、年末年始の予定をどうするか等々いつもギリギリになってしまふパターンを脱したい…(去年も同じことを言っています、がんばります)あ、という間に過ぎていく2024年を無事に締めくくるよう計画的に動きたいのです！

栗といちじくのケーキ



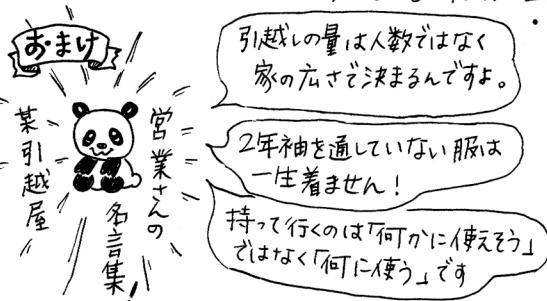
オーガニックのドライ白いちじく入りの素朴なケーキの上に栗ペーストたっぷりの生クリームを厚めに塗りました。ラム酒漬け特製マロンキャラクセを散らして少しこな味わい。
仕上げに「粉糖の雪を降らせたら…
珈琲と相性抜群のケーキのできあがりゅ

先日店主とこんな会話をしました。「栗といちじく、あと1回で終わりにある?」「どうしようか」「市場にいちごも出でたし」「うん、栗はやめるか。でもまあ引き合いかあるんだよね」材料がなくななりかけたので先の相談をしているのです。結果、続投が決定しました。決め手は栗好きなお客さまの問い合わせやリクエストです!「考えてみると、モンブランを一年中作っているお店もあるし、まだ焼いていいんじゃない?」と相成りました。仕込みの栗はあと10台分くらいでしょうか。もうしばらく秋の名残りにおつきあいください。

当日のケキラシアップはSNS(インスタ、FB)でご紹介しています!



多くの方々にご心配いただき、お気にかけていたいしていたヨメ母の引越し。夏からたびたびお手伝い部隊として会津へ出動していましたが、この11月末、自然に囲まれた集落から一山越えた城下町へと住まいを移すことができました。一人暮らしといえど、古民家から2DKのコンパクトな家への引越しは、とにかく物の処分が大変でした。押入れに眠る秘室のごとく、人生の地層が凝縮された堆積物の数々と膨大な蔵書が二人分。思い出の詰まったそれらに向かい、手放す勇気といい切り。濃厚な数ヵ月を乗り越え、雪が降る前になんとか新生活の目処が立ったことに安堵しています。この話だけが新規開店か何号も出せそう…皆さまのエールとお心遣いに感謝です。本当にありがとうございました!! 「2ヶ月で入りました」を、2ヶ月で収めもらいました。



12月のスケジュール(前半)

年末年始はまだ確定していません！寒いから決まり次第お知らせしますので、どうぞよろしくお預け下さいます。〇〇〇
<休業日(前半)> 12月(月)・3(火)・9(月)・16(月) 1年って早いわ

